

様式 2-1 (A4)

「夢洲第2期のまちづくりに向けた検討業務」 企画提案公募

企 画 提 案 書

記入日	年 月 日
1 企画提案名	
2 応募事業者名	
企業名等	
3 見積額	
金	円 (消費税及び地方消費税含む)
4 企画提案書のアピールポイント 企画内容のアピールポイントを記載してください。	

様式 2-2 (A4)

■ **業務実施体制表**

	氏名	所属・役職	担当する業務分野
業務責任者			
担当スタッフ1			
担当スタッフ2			
担当スタッフ3			
担当スタッフ4			

様式 2-3 (A4)

■ 業務責任者及び担当スタッフの経歴・業務実績等調書

会社名				
所在地				
氏名	業務経験年数			年
所属・役職				
役割	業務責任者・担当スタッフ (※) ※業務実施体制表のスタッフ番号を記入			
専門分野				
担当する業務分野				
業務に関連する所有資格 (資格の種類、取得年月日)				
職歴・業務経歴等				
従事業務 (令和 年 月 日現在)				
業務実績 (※3つまで) 業務名	役 割 (該当する役割を○囲み)	受託金額	発注者	履行期間
①	業務責任者・担当スタッフ			
②	業務責任者・担当スタッフ			
③	業務責任者・担当スタッフ			

業務実績①～③の詳細

業務名	①
業務の概要	
その他成果	

業務名	②
業務の概要	
その他成果	

業務名	③
業務の概要	
その他成果	

様式 2-4 (A4)

■ 業務実施計画書

- ・実施方針
- ・実施手順
- ・スケジュール

様式 2-5 (A4、A3 どちらでも可) ※様式自由

■ 提案テーマについて (テーマ① 段階開発イメージ)

夢洲第2期開発予定区域を段階的に開発すると想定した場合のゾーニングと開発フェーズの考え方について提案すること。

なお、段階開発を実施するにあたり、公共施設（道路、公園など）の設置が新たに必要だと考える場合は、ゾーニングとあわせて提案すること。

■ 提案テーマについて（テーマ② PPP事業スキーム検討）

夢洲第2期のまちづくりにおいて、土地開発を官民連携スキーム（包括委託、LABV など）で実施すると仮定した場合に、最適と考える事業スキームと当該スキームのメリット・デメリットをあわせて提案すること。

なお、メリット、デメリットの提案にあたっては、通常の売却、定借スキームと比べた場合の土地の果実（土地賃料等）の多寡について言及すること。